

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

区長の施政方針の 保育園の総合的な待機児対策をみる

第1回定例会に向けて区長の施政方針が配布されました。そこには、保育園の待機児解消策が示されましたが、受け入れ枠を540人と示したものの公立保育園の増設はありません。詰め込み保育では、年齢ごとに獲得しなくてはならないものがしつかりつかないままに過ぎてしまう問題があります。必要な条件整備をべきです。

待機児対策は引き続き
取り組むべき緊急課題
というものの

施政方針で述べている区長の考え方は、「待機児対策は引き続き取り組まなくてはならない緊急課題」といいます。しかし「中長期的な視点で需要動向を踏まえ、財政負担とバランスの取れた施策を総合的に展開」するといい、保育を財政負担を伴わないようにする視点で捉えています。財政は見落としてはいけないものではありますが、健やかに育てることを優先せず、財政が先にあるのははなはだ残念です。

具体策とは

私立認可保育園を4月までに3ヶ所（受入数271人）つくるという計画を発表しましたが、その他の待機児対策は次のようです。②認証保育所開設3園、4月～（受

入数92人）

③幼保一体

施設6月オー

ブン（51

人）、④保

育ママ共同

2ヶ所（18人）、在宅3ヶ

所（9人）、⑤短時間保育室

1園（10人）⑥私立保育園

の定員拡大1園（12人）、

⑦区立保育園定員拡大と弾力

化4園（174人）などです。

これらの対策で区は受け入れ

枠を540人広げたと説明し

ました。

公立保育園の増設こそ

待機児対策の中心

これらの対策をとったことは一定の評価できるものです。

背景に日本共産党の議会での追及と区民の運動があったからです。しかし、540人の受け入れ枠のメインに公立保育園の増設はありません。定員の拡大と私立保育園、認証保育園の整備が中心です。



冒頭述べたように、「財政負担」にならないようにという意識が強くはたらいています。しかし、同時に、区は「需要動向を踏まえ」と考えています。これは、近い将来、保育園に入園申請は少なくなると見ているので、公立保育園を増設すると財政負担になると考えているのです。そのため、公立園の増設はせず民間に任せるといふ姿勢を貫こうというのです。

でも、民間は利益が出なければ撤退もあります。利益を上げるためには有資格者よりパートやアルバイトの保育者だったり、撤退などもあり、他区では問題になっています。そのような事態にさせないためにも、財政公立ではなく公立保育園の増設で責任ある保育をとという声を広げる必要

があります。日本共産党はその立場で引き続き頑張ります。

商店街実態基礎調査 商店街が抱える問題解決に

区は、新年度予算に商店街実態基礎調査の経費（1050万円）を計上しました。

これは、各商店街の実態をつかんで新規の顧客開発をするために、また各商店街の抱える問題の解決を図るための調査だとの説明です。

どのような内容で調査をするのかを聞くと、後継者問題とか個人商店の課題などで、具体的には4月以降に検討して夏以降調査を始めるのとこの区には100を超える商店街がありますが、南が担当している地域でいうと、南

大井の桜新道商盛会や八潮パトリアなどの区商連に加盟していない商店街も対象にしてすべての商店街の実態をつかむべきです。今後開かれる予算委員会で取り上げたいと思います。

長い長い経済不況が続き、各商店の経営は深刻です。そんなときに実施する調査ですから、実態を正確につかんで的を得た施策をつくり、区内経済の活性化に大きく寄与できるようにしてほしいと思います。

品川区議会（第1回定例会）が始まります

2月23日（水）	代表質問	宮崎克俊議員 (pm3:30)
2月24日（木）	一般質問	いいぬま雅子議員 (pm2:30)
2月25日（金）	一般質問	安藤たいさく議員 (pm2:30)

傍聴には傍聴券が必要です。本会議場に入る前に4階の区議会事務局で傍聴券をもらってください。

生活・雇用・子どもだて・教育など何でもお気軽にご相談ください
連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523